

株主・投資家の皆様へ

第70期

# 中間報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日



# KANEFU S A



兼房株式会社

証券コード 5984



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
ここに当社第70期上半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）における営業の概況ならびに決算の内容等につきましてご報告申し上げます。  
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成29年12月

代表取締役 社長執行役員

渡邊 将人

## 営業の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では良好な雇用・所得環境が個人消費を牽引し、企業収益が改善するなか設備投資も緩やかに持ち直しています。欧州では個人消費は力強さを欠きますが、輸出の増加が景気を下支えしています。また新興諸国も総じて回復基調をたどっています。一方、わが国経済は雇用・所得環境改善により個人消費が緩やかに増加し、企業の景況感も改善していますが、設備投資には依然慎重な姿勢が見られます。このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓など

を目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。

### 売上高

国内における売上は、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに前年同期から増加となりました。一方、海外での売上も、米国市場、欧州市場、中国市場などが増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は93億7千5百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

### 利益

利益面につきましては、生産性向上など売上原価率が改善したことなどから、営業利益は8億3千1百万円

（前年同期比88.0%増）となり、営業外収益で為替差益1千9百万円（前年同期は為替差損2億3千5百万円）を計上したことなどから、経常利益は8億5千3百万円（前年同期比313.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億2百万円（前年同期比848.9%増）となりました。

### 通期の見通し

通期の連結業績予想につきましては、連結売上高187億7千万円、営業利益15億2千万円、経常利益15億6千万円、親会社株主に帰属する当期純利益11億1千万円を見込んでおります。

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表(要旨)

単位:千円

科目	期別	当第2四半期末	前期末
		平成29年9月30日現在	平成29年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		14,071,975	13,209,814
固定資産		13,135,884	13,119,278
<b>資産合計</b>		<b>27,207,859</b>	<b>26,329,093</b>
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		3,902,649	3,409,481
固定負債		910,001	853,688
<b>負債合計</b>		<b>4,812,650</b>	<b>4,263,169</b>
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		21,572,357	21,143,270
その他の包括利益累計額		822,852	922,653
<b>純資産合計</b>		<b>22,395,209</b>	<b>22,065,924</b>
<b>負債純資産合計</b>		<b>27,207,859</b>	<b>26,329,093</b>

### 総資産

総資産は、前期末比8億7千8百万円増加して272億7百万円となりました。流動資産は現金及び預金などが増加し、前期末比8億6千2百万円増加の140億7千1百万円となりました。固定資産は投資その他の資産などが増加し、前期末比1千6百万円増加の131億3千5百万円となりました。

### 負債

負債は、支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前期末比5億4千9百万円増加の48億1千2百万円となりました。

### 純資産

純資産は、利益剰余金が前期末比4億2千9百万円増加し、その他の包括利益累計額が前期末比9千9百万円減少したことにより、前期末比3億2千9百万円増加の223億9千5百万円となりました。また、自己資本比率は前期末の83.8%から82.3%となりました。

### 連結損益計算書(要旨)

単位:千円

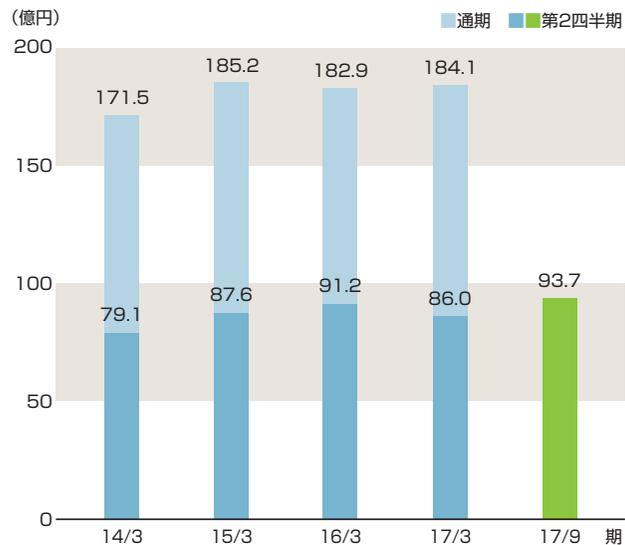
科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
売上高		9,375,180	8,605,259
売上原価		6,233,841	6,012,843
売上総利益		3,141,338	2,592,416
販売費及び一般管理費		2,310,104	2,150,207
営業利益		831,234	442,208
営業外収益		50,691	22,290
営業外費用		28,001	257,995
経常利益		853,924	206,504
特別利益		436	676
特別損失		1,952	6,775
税金等調整前四半期純利益		852,408	200,404
法人税等		249,565	136,875
四半期純利益		602,842	63,528
親会社株主に帰属する四半期純利益		602,842	63,528

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

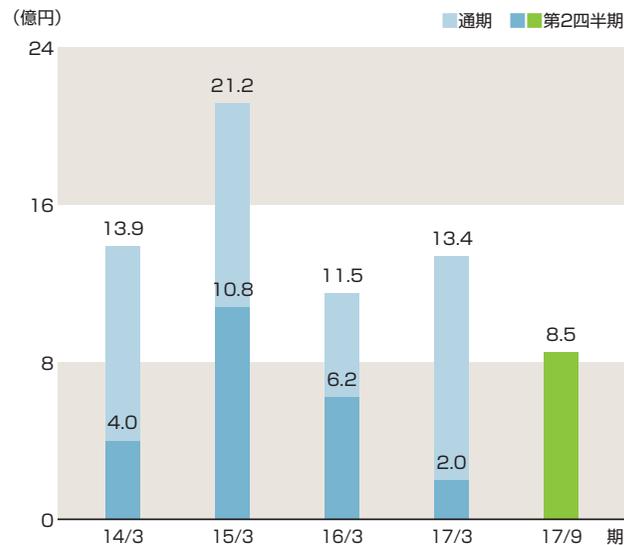
単位:千円

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,675,852	822,700
投資活動によるキャッシュ・フロー		△597,180	△1,248,224
財務活動によるキャッシュ・フロー		△174,362	△104,253
現金及び現金同等物に係る換算差額		△30,719	△225,065
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		873,590	△754,843
現金及び現金同等物の期首残高		3,556,319	3,191,456
現金及び現金同等物の四半期末残高		4,429,909	2,436,612

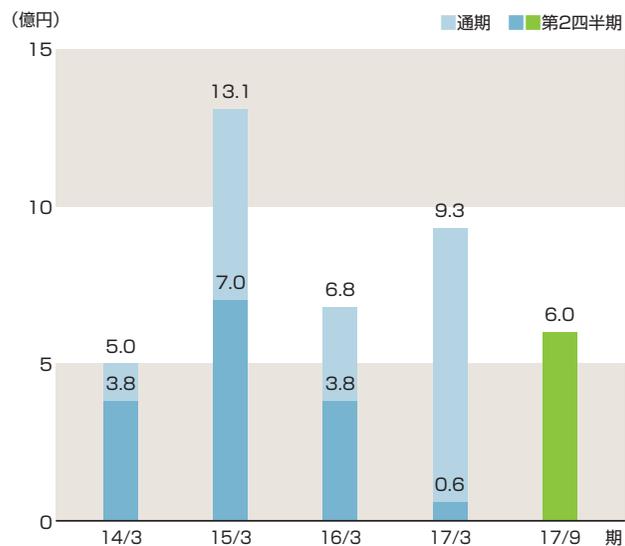
## ■売上高



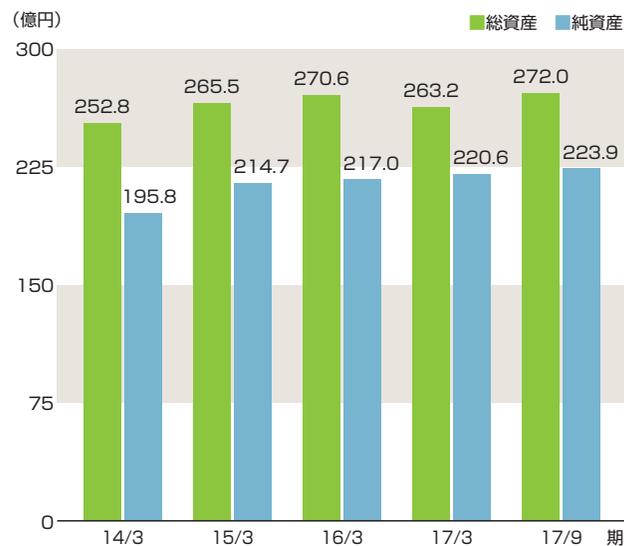
## ■経常利益



## ■親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



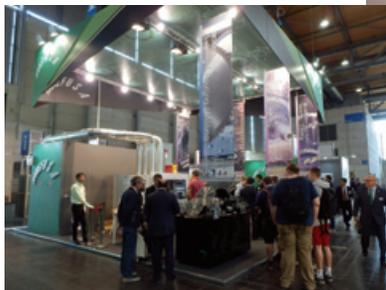
## ■総資産・純資産



# TOPICS

## LIGNA 2017 in HANNOVER 2017年5月

LIGNA 2017(国際木工林業機械見本市)がドイツ・ハノーバーで開催され、当社も出展しました。今回の展示会では、当社製品の良さを実感して頂くために、初の試みとしてブース内にモルダー機と呼ばれる1工程で上下左右の面削りと成形加工ができる機械を設置し、当社製品による実演加工を行いました。来場者には、加工品質の高さや製品の特性を体感して頂くことができました。

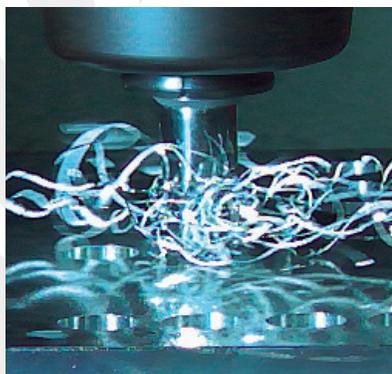


## ブレード付PCDドリル&リーマ

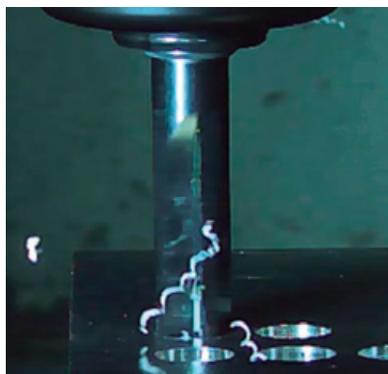
切りくずの「分断と排出」に効果的なチップブレードを採用することにより、切りくずの長さ、形状、排出方向性をコントロールし、切りくずの巻き込みによる仕上げ面へのキズを低減します。また、切りくずの接触による工具へのダメージも抑制でき、長寿命化による作業効率の向上を可能としました。



ブレード付PCDリーマ



ブレードなし



ブレードあり



ブレード

## Information

### 会社概要 (平成29年9月30日現在)

商号	兼房株式会社 KANEFUSA CORPORATION	
設立	昭和23年11月25日	
資本金	21億4,250万円	
本社所在地	愛知県丹羽郡大口町中小口一丁目1番地	
従業員数	720名	
主要な事業内容	工業用機械刃物・工具・工作機械・機械部品の製造販売。 ならびに、関連する事業に対する投融資及び技術供与。	
主要な事業所	本社・工場	愛知県丹羽郡大口町
	支社	中部 関東 関西
	営業所	札幌 仙台 広島 高松 福岡
子会社	PT.カネフサインドネシア	カネフサUSA,INC.
	カネフサヨーロッパB.V.	昆山兼房高科技刃具有限公司
	カネフサインディア Pvt.Ltd.	カネフサ ドブラシル LTDA.
	カネフサメキシコ S.A. DE C.V.	カネフサベトナムCO.,LTD.
	大口サービス株式会社	

### 役員 (平成29年9月30日現在)

代表取締役 社長執行役員	渡邊 将人	取締役 (監査等委員)	高須 甚吉
取締役 専務執行役員	太田 正志	社外取締役 (監査等委員)	辻中 修
取締役 常務執行役員	西尾 悟	社外取締役 (監査等委員)	小池 徹
取締役 常務執行役員	鈴木 仁		
取締役 常務執行役員	春日 晃		
取締役 常務執行役員	萬谷 哲朗		

### 株式の状況 (平成29年9月30日現在)

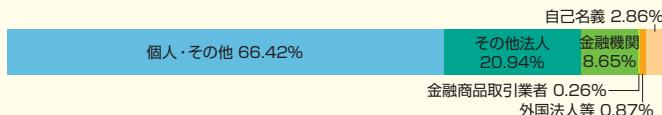
発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式の総数	14,310,000株
株主数	2,034名

#### ■大株主(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
大口興産株式会社	2,299	16.5
渡邊 裕子	1,265	9.1
太田 万佐子	1,226	8.8
兼房従業員持株会	827	5.9
渡邊 浩	713	5.1
渡邊 美奈子	675	4.8
渡邊 将人	426	3.0
太田 正志	403	2.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	361	2.6
株式会社りそな銀行	200	1.4

(注) 持株比率は自己株式 (409千株) を控除して計算しております。

#### ■所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

株主確定基準日 (1) 定時株主総会・期末配当 3月31日  
(2) 中間配当を実施する場合 9月30日  
(3) その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を設定いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

お問合せ先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
〈電話〉0120-232-711 (通話料無料)  
〈郵送先〉〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

単元株式数 100株

公告方法 当社のホームページに掲載します。  
<http://www.kanefusa.co.jp/koukoku.html>  
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

(ご注意)

特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、日本証券代行株式会社が口座管理機関となっておりますので、以下記載の特別口座の口座管理機関に、お問合せください。

特別口座の口座管理機関 日本証券代行株式会社  
連絡先 〒168-8620  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
日本証券代行株式会社 代理人部  
電話 0120-707-843(通話料無料)

## 兼房株式会社

